

項目	記載箇所	タイトル		ご意見	市の考え(対処方法、マップへの反映方法)	修正の有無	回答部署
①記載内容や文章、文字などの修正について	情報面①	要望	地区名の追加	表紙の写真がどこか地名を入れてほしい。(北区白新町、早通など)	ご要望のとおり、表紙の写真に地名を記載し、修正いたします。	○	下水道計画課
	情報面①	要望	地区名の追加	表紙の浸水実績写真に地区名を入れたいかどうか。	同上	○	下水道計画課
	情報面①	要望	修正箇所について	浸水ハザードマップを折り畳んだ状態で表紙の部分、保存版の下の文字(いざという時～)を赤色にする。 その下の(河川の堤防の～)を赤色にする。	できる限り文字が明瞭になるように修正いたします。	○	下水道計画課
	情報面⑧	提案	浸水予防情報について	工事助成金制度を知らない人が多いのでは?	広報も活用しながら、浸水ハザードマップでも合わせて市民の皆さんへお知らせしています。	—	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	感想	マップの背景について	背景と文字の色が両方緑色系統なので目立たない。	できる限り地図の鮮明度を上げて浸水深の境界、道路等が明瞭になるように修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	要望	マップの背景について	住民の関心は自宅付近の状況なので、地図の線をもう少しはっきりわかるように色を濃くして欲しい。	同上	○	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	提案	地図面の色合いについて	マップの色が見にくい。北区ではあまり大きい浸水区域は無いため、もっと濃い色にしてはどうか。	同上	○	下水道計画課
	地図面⑨	要望	河川の着色について	駒林川の着色と抜けている。青色で着色してほしい。橋の名称は、地図を見る時に必要な情報なので記入してほしい。	ご要望のとおり、地図面記載の駒林川と派川加治川は青色に着色して修正いたします。また、主な橋梁名についても記載します。	○	下水道計画課
	地図面⑨・⑬・⑭	指摘	避難場所名称について	避難所の名称が間違っている。光晴小→光晴中。豊栄ふれあいセンターの名称が、葛塚コミュニティセンターに変わった。	ご指摘のとおり、避難所の名称については最新の情報に修正いたします。	○	下水道計画課

項目	記載箇所	タイトル	ご意見	市の考え(対処方法、マップへの反映方法)	修正の有無	回答部署	
①記載内容や文章、文字などの修正について	地図面⑨・⑬	要望	アンダー記号の追加	福島湯放水路の側道のアンダーの部分は浸水する可能性がある。	ご要望のとおり、冠水の恐れのあるアンダーパス箇所を追加して修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	要望	主要道路・橋の名称の追加	主要道路、橋の名称を記入してほしい。	ご要望のとおり、主要道路(高速道路・国道)や主な橋の名称を記載して修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑨	情報提供	道路冠水箇所の情報	島見町バス通り・濁川線が年に2・3回浸水します。(島見町404～471)の区間です。	お問い合わせの区域について精査を行い、記載の内容を浸水想定区域として修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑨・⑩	情報提供	道路冠水箇所の情報	浸水箇所が表記されていない、浸水区域が小さい。(松浜5丁目・松浜8丁目)	同上	○	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	提案	地図の大きさについて	北区全体の地図も必要であるが、各地区別の拡大版も必要と思われます。(現在のものでは小さくて見難いです。)	地図については、紙面の都合から現在の大きさとさせていただいていますが、浸水範囲や浸水深が広い地区につきましては、拡大して表示するように修正いたします。また、北区全域を分割・拡大したものを、新潟市のホームページに掲載します。	○	下水道計画課
	地図面⑨	提案	地図の大きさについて	浸水の恐れのある地域(早通・葛塚)については、拡大表示してもらった方がわかりやすいと思います。	地図については、紙面の都合から現在の大きさとさせていただいていますが、ご提案の浸水範囲や浸水深が広い地区につきましては、拡大して表示するように修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑪	要望	拡大図表示範囲の変更	濁川中学校周辺を拡大してほしいです。	ご要望のとおり、紙面の拡大図について、濁川中学校周辺まで範囲を広げ、表示するように修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑪	要望	地図の大きさについて	地図が細かすぎる。濁川地区で一枚にはできないか？	地図については、できるだけ大きくするようにしておりますが、紙面の都合から現在の大きさとさせていただいています。また、北区全域を分割・拡大したものを、新潟市のホームページに掲載します。地域別に使用される場合には、こちらのご活用をお願いします。	—	下水道計画課

項目	記載箇所	タイトル	ご意見	市の考え(対処方法、マップへの反映方法)	修正の有無	回答部署	
①記載内容や文章、文字などの修正について	地図面⑨	要望	地図の大きさについて	南浜地区だけの拡大図が有ると良い。	地図については、できるだけ大きくするようにしておりますが、紙面の都合から現在の大きさとさせていただきます。また、北区全域を分割・拡大したものを、新潟市のホームページに掲載します。地域別に使用される場合には、こちらのご活用をお願いします。	—	下水道計画課
	地図面⑩	要望	地図の大きさについて	松浜地区の浸水想定区域の地図は大きくA4版に拡大してほしい。	同上	—	下水道計画課
	地図面⑩～⑬	提案	地図面の表記方法 ・ハザードマップの配布方法について	拡大マップは必要ないと思われる。全体図を大きく見やすくするか、全体図は小さく各地図ごとの拡大マップを配付。	同上	—	下水道計画課
	地図面⑨・⑩	感想	地図の大きさについて	当地区(松潟)は全体図、拡大図も小さく見えない。	同上	—	下水道計画課
	地図面情報面全般	感想	ハザードマップ全般について	詳しくよく出来ています。現状が良いです。	貴重なご意見として承ります。	—	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	感想	アンダーパスの表示について	アンダーパスのマークと避難番号の色が同じなのでわかりづらくなっている。	地図面の浸水深等の表示とのバランスを考え、このままの表示とさせていただきます。	—	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	感想	浸水深の着色について	浸水区域の着色が薄く、範囲が不鮮明。	できる限り地図の鮮明度を上げて浸水深の境界、道路等が明瞭になるように修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	感想	浸水状況について	浸水状況は、概ねOK	貴重なご意見として承ります。	—	下水道計画課
	地図面全般	提案	地図面に表記する情報について	分かりやすく、地域(現場)に合ったものに。北区全体のマップでなく、地域ごとのマップで皆さんが興味をもって見てもらえるようなマップであってほしい。(例 地域名称・字丁名称の追記)	現在は、地図面が煩雑になる事を避けるため、代表的な道路名(高速道路・国道)、JR路線名、河川名、橋梁名および主な建物のみ記載しております。	—	下水道計画課

項目	記載箇所	タイトル	ご意見	市の考え(対処方法、マップへの反映方法)	修正の有無	回答部署	
①記載内容や文章、文字などの修正について	地図面⑭	提案	地図面の構成について	避難所一覧等マップから表面へ、拡大1/2、全体図1/2でどうか	公表済みの他の区と同じ様式を採用しているため今回は修正できませんが、今後の課題とさせていただきます。	—	下水道計画課
	地図面⑨	提案	文字について	マップ上の避難所名の文字が大きいため、地図が見えない箇所がある。避難所一覧が別記されているので、文字を小さくするか、カットしてよいのでは。	できるかぎり、浸水範囲と避難所名が重ならないように、引出し線で対応します。	○	下水道計画課
	地図面情報面全般	提案	文字について	もう少し太字でわかりやすくすると良い。	文字については、できるだけ大きくするようにしておりますが、紙面の都合から現在の大きさとさせていただきます。	—	下水道計画課
	地図面⑯	提案	地図面の構成について	広げて地図面を貼ることを想定し、「新潟市浸水ハザードマップとは」欄の(3)に『河川の堤防の決壊などによる洪水の場合は「洪水ひなん地図(平成18年3月)」を参考にしてください』の一文を追加し、赤字で強調する。	公表済みの他の区と同じ様式を採用しているため今回は修正できませんが、今後の課題とさせていただきます。	—	下水道計画課
	地図面情報面全般	提案	ハザードマップ全般について	かたい感じで若い人にはいらないものだと思うので工夫してほしい。	貴重なご意見として承ります。今後、平易な文章表現によう努力します。	—	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	提案	浸水深について	浸水深0.3～0.4mの地域は別途町名で上げてもらえるとわかりやすい。年寄りには地図を見れないが、町名で避難場所・逃げる方向を探せる。	現在は、地図面が煩雑になる事を避けるため、代表的な道路名(高速道路・国道)、JR路線名、河川名、橋梁名および主な建物のみ記載しております。	—	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	要望	浸水深について	浸水深の色を濃くして欲しい。	できる限り地図の鮮明度を上げて浸水深の境界、道路等が明瞭になるように修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑨～⑬	要望	浸水深について	もっとはっきり判る着色を検討してください。	同上	○	下水道計画課
地図面⑨～⑬	感想	浸水深について	浸水箇所を示す色が薄い、危機感が湧いてこない。	同上	○	下水道計画課	

項目	記載箇所	タイトル		ご意見	市の考え(対処方法、マップへの反映方法)	修正の有無	回答部署
①記載内容や文章、文字などの修正について	地図面⑨～⑬	感想	浸水深について	浸水の深さの色が薄くて地図の上ではわからない。	できる限り地図の鮮明度を上げて浸水深の境界、道路等が明瞭になるように修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑨～⑬・⑭	要望	地盤高について	地域の主たる施設(公民館)等が海拔何mという数字を地図上に入れてもらいたい。	ご要望のとおり、避難所一覧に地盤高を追加して、修正いたします。	○	下水道計画課
	地図面⑨～⑬・⑭	要望	地盤高について	浸水と標高を同じ地図上で表示して欲しい。	高さを表す「地盤高」と深さを表す「浸水深」を同一に扱えないため、現在の表示とさせていただきます。	—	下水道計画課
	地図面⑭	要望	地盤高について	避難所の地盤高を表示できないか。	ご要望のとおり、避難所一覧に地盤高を追加して、修正いたします。	○	下水道計画課
②避難関連について	地図面⑭	提案	避難所の名称について	南浜地区の旧埋蔵文化センターの名称を旧太郎代小学校に変更しては？	北区あんしんガイドブックの記載内容と整合を図っておりますので、このままの表示とさせていただきます。	—	下水道計画課
	地図面⑭	提案	避難所について	避難所一覧に浸水深が表示されているが避難所が浸水するとの誤解を招くのでは？	着色は避難所周辺の道路の浸水深を表しております。	—	下水道計画課
	情報面⑥	質問	避難準備情報・避難勧告の発信について	阿賀野川の水位により避難命令・勧告が発信されると思うがその基準は？	阿賀野川の場合、避難準備情報を出す際の目安となる水位(避難判断水位)は右岸7.80m・左岸8.00mになります。また、避難勧告を出す際の目安となる水位(はん濫危険水位)は右岸8.30m・左岸9.00mになります。	—	危機対策課
	情報面⑦	情報提供	災害情報について	昨年の春以降雨が続き、新崎・濁川 他にテレビに避難準備情報が表示されました。阿賀野川もかなり水が出ています。JR白新線のダイヤは遅れることもなく正常に走っています。TVの文字が気になりました。	貴重なご意見として承ります。	—	下水道計画課
③配布について	地図面 情報面全般	提案	浸水被害時の対応策について	最小枚数を全戸配布できれば関心も高まるのでは？	北区内の全世帯へ配布します。	—	下水道計画課

項目	記載箇所	タイトル	ご意見	市の考え(対処方法、マップへの反映方法)	修正の有無	回答部署	
③配布について	地図面 情報面全般	要望	ハザードマップの回覧・貼り出し	町内会に回覧がほしいです。皆さんが集まる場所にポスターとして貼って置きたいです。	北区全域を分割・拡大したものを、新潟市のホームページに掲載します。地域別に使用される場合には、こちらのご活用をお願いします。	—	下水道計画課
④その他	—	質問	排水機場の稼働条件について	胡桃山排水機場の稼働条件は？	胡桃山排水機場は、機場への分流地点の新井郷川の水位が10cm以上になると稼働し、阿賀野川に排水します。	—	下水道計画課
	—	要望	浸水(水害)への備えについて	高齢者は自力での備えが難しい。(例 土のうの準備)	北区役所建設課、または消防団・消防署で資材は準備していますので、お問い合わせ願います。また準備作業に人手を要する場合もご相談ください。	—	北区役所建設課
	—	質問	建設するポンプ場の完成時期について	北区松浜みなと地区に今後建設するポンプ場はいつ頃完成か？	ポンプ場が完成するまでには、管渠工事やポンプ場の土木工事、建築工事および排水ポンプの機械・電気設備工事などで約10年程度の事業期間が必要となります。	—	下水道計画課
	—	感想	浸水深について	私の記憶では旧新潟市のあちこちで床上(?)床下浸水があり、旧豊栄市も同様でした。我が家(川西2丁目)の車庫は道路とほぼ同じ高さですが朝方出てみると車庫に置いていたタイヤが道路一面に流れていくのを必死になって拾い確保しました。近所では多くの方の車が水没し廃棄になった様です。 (私は高い所に車を避難し免れました) その後数時間、近くの道路は水没していたので仕事にも行けませんでした。 この事から推測すると周辺地区はほぼ道路が水没し、宅地や田畑も道路面と高低差の少ない所は浸水したでしょう。それも相当広範囲に・・・ マップ案はスケールが小さいので判然としませんが、浸水しているのはほぼ30以下で、しかも道路が大部分のようです。 上記の記憶に比べ余りにも浸水範囲が少ないと言う印象です。 (実績が反映されているとは思えない!!) その後の浸水対策の進捗を加味しても同様な感想・印象はぬぐえません	貴重なご意見として承ります。 平成10年8月4日当時は時間最大雨量97mmの豪雨で広範囲に浸水被害をもたらしましたが、平成15年3月に開通した福島放水路の効果により新井郷川の水位が平成10年8月4日豪雨時より低下してスムーズな排水が行われているため、シミュレーションによる想定結果は浸水実績区域より浅くなっています。	—	下水道計画課
	—	質問	問い合わせ先について	下水道・道路側溝に関する問い合わせ先は？	下水道に関しては東部地域下水道事務所北下水道課に、道路側溝に関しては北区役所建設課にお問い合わせください。	—	東部地域下水道事務所 北下水道課 ・ 北区役所建設課
	—	質問	問い合わせ先について	側溝の工事発注をしてみると建設課となっていることが多い。 下水道課と建設課の色分けがよくわからない。	同上	—	東部地域下水道事務所 北下水道課 ・ 北区役所建設課

1. 新潟市北区ハザードマップ情報面(全体)

新潟市 浸水ハザードマップ (北区)

保存版(案)

いざという時に確認できるように他の防災マップと合わせて保管しましょう



1

平成10年8月4日浸水状況ー平成18年7月13日浸水状況

この浸水ハザードマップは、市内で記録された過去最大の大雨が降った時の浸水状況などを示したものです。
河川の堤防の決壊などによる洪水の場合は、「洪水ひなん地図」(平成18年3月)や「北区あしんガイドブック」(平成28年4月)を参考にしてください。

本マップ及び下水道計画についての
お問い合わせ先
新潟市 下水道課 下水道計画課
TEL:025-229-2979
URL: <http://www.city.niigata.lg.jp/shisel/soshiki/soshikiinfo/gesudo/kaikaku.html>

H29・3月版

新潟市浸水ハザードマップの目的

近年、下水道の雨水排水能力を超える局地的な集中豪雨によって、大規模な浸水被害が発生する都市型水害が頻発しています。
新潟市においても平成10、19、23年に記録した集中豪雨により、床上・床下浸水や道路冠水等の被害が多発しました。このような都市型水害は年々増加の傾向にあります。
都市部(市街地部)では、地表のほとんどが建物やアスファルトに覆われているため、雨水が地下にしみ込みにくく、短時間に大量の雨水が下水道、河川に集まります。雨水が下水道の能力を超え、側溝や雨水ますからあふれ、浸水被害が発生する可能性が高くなります。
この浸水ハザードマップは、浸水区域とその深さおよび避難所などを示したものであり、市民の皆さんに自分の住んでいる地域の状況を把握してもらい、浸水被害を軽減するために活用していただくものです。

新潟市浸水ハザードマップとは

ハザードマップは、下水道で処理している以上の大雨が降った場合や河川がはな溢して、河川が溢れださない場合、雨水があふれて発生する浸水を想定し、浸水区域を示すとともに、浸水への対応や避難所などを示したものです。

想定条件 想定している降雨の規模は、平成10年8月4日に記録された降雨(時間最大:97mm:新潟観測所)であり、浸水被害をもたらした降雨量です。
※時間最大降雨量97mmの降雨とは、1時間に最大97mmの雨が降る降雨のことです。

本マップは、あくまでも上記の想定条件における浸水状況を示したものであり、想定以上の雨や局所的な雨など、降り方によっては想定される浸水区域と異なることがあります。

新潟市浸水ハザードマップの作成方法

新潟市浸水ハザードマップは、これまでに床上浸水被害が大きかった地区から順次作成・公表していきます。
また、浸水対策の整備が進んだ場合や流域の状況に変化があった場合には、必要に応じて随時見直し(更新)をしていきます。

浸水と洪水の違いについて

浸水ハザードマップの浸水範囲とは、上記の想定条件に基づいて算出された浸水範囲を示しています。

内水はん溢

雨水が下水道からあふれる現象を指します。

側溝に水がたまると、側溝から雨水が溢れ、道路や敷地内に浸水します。

雨水が下水道からあふれる現象を指します。

外水はん溢

河川や湖沼の水があふれる現象を指します。

堤防から河川の水があふれたり、堤防が決壊するなどして、河川の水が流れ出す現象を「外水はん溢」といいます。

ハザードマップの使い方について

お住まいの住所が浸水するかどうかを事前に確認し、避難経路を確認しておきましょう。

- 自宅の位置に印をつけましょう**
自宅の位置に印をつけたら、周辺の浸水深を確認しましょう。
また、その浸水深がどの程度の深さなのかを、マップ内の「浸水深の目安」を参考に確認してください。
- 自分たちの避難方法を確認しましょう**
内水はん溢では、浸水深が小さいため、一般住宅では2階へ、集合住宅では3階以上へ避難することが安全な場合があります。(所有者や居住者から事前に了解をいただく)ただし、河川堤防の決壊による外水はん溢や、地震による津波などの場合は、マップ内の深さ以上の浸水が発生する可能性がありますので、避難用テレビ(ラジオ等)に従って避難してください。
- 実際に経路を歩いてみて安全が確認しましょう**
設定した避難経路を実際に歩いて、地図に記載されていない地形(階段や地蔵等)や避難にかかる時間等を確認しましょう。
歩く際も浸水をイメージし、安全に避難が行えるように準備しましょう。
- 地域で協力して、より良いマップにしましょう**
地域の方々や、災害や避難について話し合い、情報を共有しましょう。
また、高齢者等の避難に支援が必要と思われる方についても、地域でできることを考え、市民のみなさんの安全が確保できるようにしましょう。

避難について

災害情報を確認し、万が一浸水した場合は、速やかに以下の避難行動をお願いします。

大雨が降ってきたら

一般住宅では2階へ、集合住宅では3階以上へ避難するなど安全な場所へ一時に避難してください。
また、市が指定する避難場所に気を付けるように心がけましょう。
自分の家や住居だけで済む場合は、避難所にも避難しましょう。特に一人暮らしの高齢者など、災害時に避難が必要となる方は、あらかじめ近所や地域の防災関係者などから避難場所を確認してください。

半地下住宅や地下駐車場で雨が降り始めたら速やかに上層へ避難してください。
半地下住宅や地下駐車場の場合は、避難場所を確認してください。
水が上層から降り始めたら、速やかに上層へ避難してください。

避難所へ避難情報が出たら

避難所へは、雨が降るまで避難場所を確認し、大雨が降るとは、速やかに避難所へ避難してください。
避難所へは、雨が降るとは、速やかに避難所へ避難してください。
避難所へは、雨が降るとは、速やかに避難所へ避難してください。

浸水に注意してください

浸水は、水が浸るとは、速やかに避難所へ避難してください。
浸水は、水が浸るとは、速やかに避難所へ避難してください。
浸水は、水が浸るとは、速やかに避難所へ避難してください。

雨の強さチェック

避難の心構えとして、雨の様子をチェックすることが大切です。浸水から避難場所へ向かう際、雨の様子を確認しながら避難してください。

弱い雨	強い雨	非常に強い雨	非常に強い雨	浸水がひどい雨
雨の音が聞こえ、地面に水がたまります。	土砂降りの嵐。傘をさしていても濡れてしまいます。	バツキウツリ。傘をさしていても濡れてしまいます。浸水が始まります。	雨の音が聞こえ、地面に水がたまります。浸水が始まります。	浸水が始まり、浸水がひどくなります。浸水が始まり、浸水がひどくなります。

日頃からの備えについて

災害は突然やってきます。被害を最小限に抑えるためには、事前に備えをしておくことが大切です。

日頃からの備えについて

お近くの雨水ますや側溝の点検・清掃を
雨水ますや側溝に泥や落ち葉、ゴミがたまると、浸水の原因になります。家の近くの雨水ますや側溝の点検・清掃にご協力をお願いします。

日頃からの備えについて

必要最低限の持ち出し品を準備してください。
必要最低限の持ち出し品を準備してください。
必要最低限の持ち出し品を準備してください。

災害から自身を守るために日頃から準備をしましょう

避難情報は、気象庁や国土交通省から発表される洪水予報をもとに、新潟市より、テレビ、ラジオ、メール、市の広報などを通じて呼びかけられます。日頃から避難情報の伝達経路を確認し、適切な避難行動がとれるよう心がけましょう。

準備品
飲料水(1人1日あたり2リットル)
食料(1人1日あたり2食分)
現金(1万円程度)
貴重品(現金、免許証、印鑑)
医薬品(常備薬、絆創膏、消毒薬)
避難用ラジオ(充電式)
懐電
雨具(折りたたみ傘、防水シート)
タオル
着替え(1人1着あたり2着分)
寝具(1人1泊あたり2泊分)
防災用品(ヘルメット、防災頭巾、防災靴)
その他(携帯電話、充電式モバイルバッテリー)

災害情報について

災害に関する情報は、ホームページなどで確認できます。

災害情報について

新潟市ホームページ(新潟市)から確認できます。
新潟市ホームページ(新潟市)から確認できます。
新潟市ホームページ(新潟市)から確認できます。

災害情報について

新潟市ホームページ(新潟市)から確認できます。
新潟市ホームページ(新潟市)から確認できます。
新潟市ホームページ(新潟市)から確認できます。

浸水予防情報について

大雨による浸水や水害などの被害を防ぐため、各地域に設置する雨水板の取付制度をご利用いただけます。詳しい内容は、浸水地域下水道課(TEL:025-229-1802)へお問い合わせください。

浸水予防情報について

雨水板設置工事の補助率
補助率:平成10年8月4日及びそれ以降に床上浸水被害が発生した区域
補助率:平成10年8月4日及びそれ以降に床上浸水被害が発生した区域
補助率:平成10年8月4日及びそれ以降に床上浸水被害が発生した区域

浸水予防情報について

雨水板設置工事の補助率
補助率:平成10年8月4日及びそれ以降に床上浸水被害が発生した区域
補助率:平成10年8月4日及びそれ以降に床上浸水被害が発生した区域
補助率:平成10年8月4日及びそれ以降に床上浸水被害が発生した区域

2. 新潟市北区ハザードマップ地図面(全体)

